

# 学校だより



津市立櫛形小学校  
R8.3.25 発行  
第18号 文責：校長



## 卒業式～11名が巣立ちました～

3月19日に令和7年度の卒業証書授与式を行いました。11名の卒業生が保護者・職員の皆様、地域・ご来賓の皆様、在校生（4・5年生）、教職員に見守られながら巣立っていきました。卒業生の呼びかけでは、一人ひとりの思い出や気持ちが語られました。式の最後は卒業生・在校生・教職員による「君に会えて」の美しい3部合唱で卒業証書授与式の幕を閉じました。6年間で絆と友情を深めた11名の卒業生のみなさん、中学校でのご活躍を、心よりお祈りしております。ご卒業、おめでとうございます！！



胸のコサージュはなんと！パンダ！担任の先生が選んでくれました。今は、いろいろな種類があるんですね！！



PTAからの記念品授与

個性あふれる11人の6年生。胸を張って卒業です。！



卒業証書授与



前日、遅くまでかかって、担任が黒板にお祝いのメッセージを描きました。思い出のUSJ！！楽しかったね。

卒業生への祝辞として、私からは、教育者の渡辺和子さんの「置かれた場所で咲きなさい」のお言葉を引用し、次のようなお話をさせていただきました。

(前略)

教育者・渡辺和子さんは、人を植物の花にたとえて、「置かれたところで咲きなさい」という言葉を残しています。この言葉は、ただ「今の状況を我慢しなさい」という意味ではありません。渡辺さんは続けて、「花を咲かすことができない時には、根を下へ下へと伸ばしなさい」「根が深ければ、嵐が来ても倒れない」と語っています。

(中略)

花は、すぐに咲くものばかりではありません。渡辺さんは、「人はすぐには咲きません。咲くための準備の時期があるのです」とも語っています。

これから皆さんが歩いていく道には、それぞれに違った景色が広がっています。どんな場所に置かれることになっても、皆さんには、そこで根を張り、自分だけの花を咲かせていってほしいと思います。花は、みんな同じ季節に咲くわけではありません。春の光の中で一気に咲く花もあれば、夏の太陽を浴びて力強く咲く花もあります。秋にゆっくり色づく花もあれば、冬の寒さの中で静かに凛と咲く花もあります。どの花も、それぞれに美しく、かけがえのない存在です。大切なのは、どんなに時間がかかっても、どんなに遠回りに見えても、地中深くしっかりと根を伸ばし、花を咲かせようと前を向いてあきらめず努力することです。

そうして、皆さんが努力して咲かせた花は、きっと誰かの心をそっとあたため、誰かの涙をやさしくぬぐい、誰かの明日を照らす光になると、私は信じています。(後略)

# 進級・修了、おめでとう！！

今日は修了式。1年がたつのは早いですね！！進級式では、担任の先生から一人ずつ名前を呼んでいただき、元気に返事する姿を見て、この1年間の成長を感じました。修了式では、3学期の始業式にお話した4つのことについて振り返りました。「あいさつをしよう」「先生や友達の話をしっかり聴き、しっかり考え学ぼう」「いろんなことに前向きにチャレンジしてたくさん楽しもう」「自分を振り返り、目標を立てて次の学年の準備をしっかりしよう」。あいさつについては、地域の方や保護者の皆様に少しずつできるようになってきているというお声をいただいておりますが、来年度も引き続きがんばろう・・・という話をしました。

離任式では、4月1日から異動となる教職員とのお別れをしました。本校での思い出を胸に新しい勤務地でよりよい教育のため、努めてまいります。

## 本校を離任される先生・職員

1年間という短い間でしたが、毎日楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。田中典加（事務）

長年月、楡形小のお子さんたちと過ごさせていただき、とても幸せでした。本当にありがとうございました。若林秀幸

ともに楡形小学校に来た6年生と一緒に卒業します。様々な方とふれあい、私身の大きく成長できたと思います。ありがとうございました。金児僚介

3年間お世話になりました。子どもたちの成長を見ることができてうれしかったです。ありがとうございました。中川エリカ

長い間スクールサポートスタッフとしてお世話になりました。くしがたコンサートの練習に毎年参加することができて楽しかったです。4月からも見守り隊として、皆さんの登下校で会いましょう。これからも楡形小学校を応援していきます。田米千賀子

短い間でしたが、お世話になりました。日口陽一（専科）

長い間、お世話になりました。ありがとうございました。土佐川 弘之（用務員）

最後になりましたが、今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、支えていただきました。本当にありがとうございました。保護者の皆様、地域の皆さまの温かい励ましとご協力に心から感謝申し上げます。

### 校長のひとりごと

このたびの異動により、本校を離れることとなりました。市内での異動とはいえ、子どもたちや保護者の皆さま、そして地域の皆さまと過ごした日々を思うと、胸に寂しさが広がります。

二年間、校長として務める中で、地域の皆さまには常に温かく支えていただきました。学校の教育活動が充実したものとなったのは、皆さまの変わらぬご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

また、保護者の皆さまには、力の及ばぬ点多く、ご心配をおかけしたこともあったかと思いますが、それでも、子どもたちの成長を第一に、精一杯努めてまいりました。温かく見守っていただいたことに深く御礼申し上げます。

今後も本校が、地域とともに歩み、子どもたちが安心して学べる学校であり続けられるよう、変わらぬご支援を賜れば幸いです。

市内の学校への異動ですので、パンダのように遠くへ旅立つわけでもありません。どこかでお会いすることもあるかと思っております。その際は、ぜひ気軽に声をかけていただければ嬉しく思います。

二年間、本当にありがとうございました。